# 修学旅行の補助金要求

文部省

## 中学生一万四千九百円

要保護

### 51年度　へき地は大幅増額で対処

文部省では五十一年度の要保護・準要保護および高度へき地学校児童生徒の修学旅行費と校外活動費の補助金概算要求を決定した。

【要保護・準要保護】

要保護・準要保護児童生徒にたいする修学旅行費は中学生一人に二万四千九百円、小学生は五千四百円を要求している。対象人員は中学生（三年）九万五千七百四十四人、小学生（六年）十万七千九百六十九人で、この金額は十億一千三百九十万七千円。

本年にくらべ中学生は一千四百円、小学生六百円の増。人員では中学生が一千七十四人、小学生が五千六百七十三人といずれも増えている。合計額では本年度よりわずかに一億二千二十八万円の増加で、個人補助額とともに最近では珍しい低額となっている。（補助率二分の一）

また、校外活動費は（遠足など）は中学生四百二十円、小学生九十円とそれぞれ増えている。

対象人員は中学生二十一万五千八百二十二人、小学生四十八万八千五百十七人で、金額の合計は一億八百八十三万円、本年度より三千六百三十六万三千円の増加にすぎない。（補助率二分の一）

【高度へき地】

実施四年目に入った高度へき地学校児童生徒に対する修学旅行費の補助金要求は中学生一万六千九百円、小学生六千四百円。本年度にくらべると中学生が三千四百円、小学生二千六百円の増になっている。

対象人員は中学生一万二千百人、小学生二万六百六十四人で補助額の合計は本年度より三千八百八十万円一千円増の一億八千百八十二万六千円である。

要保護・準要保護にくらべ、高度へき地の補助額が高率なのは、へき地の特殊性を考慮したためである。なお、へき地一二級は本年度も見送られた。（補助率三分の二）

# 現地研修は京都奈良へ

## 国鉄側から来年の輸送事情説明

## 関修委運営委ひらく

【関東支局】関東地区中学校修学旅行委員会（海保四郎会長）の本年度第三回（通算七十八回）運営委員会は九月九日午前十時から東京・新宿区の都教育会館で開催した。

海保会長の挨拶のあと、廻谷三郎氏（関修委副会長・栃木県中学校長会長・宇都宮市陽北中学校長）は「修学旅行に関する諸問題解決のため、今後の関修委の活動を期待したい」と述べた。

伊藤守運営委員長司会で協議に入った。①修学旅行のガイド・ブック「近畿の旅」の第一回編集委員会は九月十八日、都教育会館で開き、十一月には仕上げる方針を確認した。②修学旅行の現地研修会は十二月四日から二泊三日で京都・奈良方面で実施。定員は約四十名、会費は二万七千円前後とし十月三十一日までに各県修旅委へ申込む。コースは【第一日】東京発（九・四三、ひかり）―京都―嵯峨野（念仏寺、祇王寺、二尊院―落柿舎―常寂光寺、天竜寺）―京都泊【第二日】京都―笠置―岩船寺―浄瑠璃寺―奈良―天理―大神神社―海石榴市跡―多武峰泊【第三日】多武峰―室生寺―長谷寺―大和八木―名古屋―東京（一七・三二）をきめた。

③五十一年度新幹線利用について嶋津運営委事務主幹から説明があり、さらに国鉄首都圏本部東京販売センターの大塚一美係長は次の通り述べた。「関修委のご希望によって九・一二東京発のひかり号利用を本社と折衝したが、乗務員の関係で設定できなかったことをおわびしたい。十時台のひかり号集約臨は廃止となったので、やむなく一一・一二分と決定した。しかし、この電車だと本年の東京発一〇・五二のこだまより四十分早く京都に到着する。私どもとしては九・一二発はラッシュ時にかかるので、つなぎ列車の確保難、途中駅の混雑などのための相当危険状態ではないかと考えていた。

また、東北線を利用する栃木県と茨城県の一部の学校には、つなぎ列車の確保ができなかったためご迷惑をかけた。乗務員需給難の折柄、来年も好転は期待できぬと思う。五十一年七月から新幹線のダイヤ改正が予定され、五―五ダイヤ（一時間にこだま、ひかり各五本を運転する）を検討中である。五―五ダイヤでは六分ごとに運転されるもので、都内の国電なみである。これが固まれば以後の大改正はほとんどなくなるため修学旅行の輸送は安定するものと思う」と語った。

そのあと輸送について質疑応答があり、最後に金子善壱事務局長が閉会の辞を述べ、午後一時散会した。

当日の出席者は次の通り。（順不同・敬称略）

会長＝海保四郎（千葉）副会長＝廻谷三郎（栃木）運営委員長＝伊藤守（栃木）運営副委員長＝高橋尹敏（埼玉）運営委員＝多田力（埼玉）青木琢也（同）青木弘（同）酒井宝祐（千葉）会計委員＝助川明（茨城）吉田四郎（同）坂本金作（埼玉）監事＝梅沢章（群馬）山口正尚（栃木）事務局長＝金子善壱（千葉）運営委事務主幹＝嶋津佃郎（全修協）全修協＝白滝末紀（事務局長）早川泰雄（広報部長）

国鉄＝大塚一美（首都圏本部東京販売センター係長）諏訪文夫（同係員）

第3回関修委運営委（都教育会館で）

## 北牧一雄氏が当選

大阪府　枚方市長に就任

北牧一雄氏（大阪府中学校長会副会長・近畿修学旅行委員会副委員長・近畿二府四県修学旅行委員長・枚方市立第一中学校長）は八月三十一日おこなわれた枚方市長選挙でめでたく当選、今後の市政運営に大きな期待がかけられている。自宅は枚方市渚東町二―一。

## 修旅は北東北へ

首都圏の教諭招く

【青森】修学旅行はぜひ北東北へ、と協力、首都圏の中・高校修学旅行担当者三十二名を八月二十六日から五日間、現地調査に招いた。

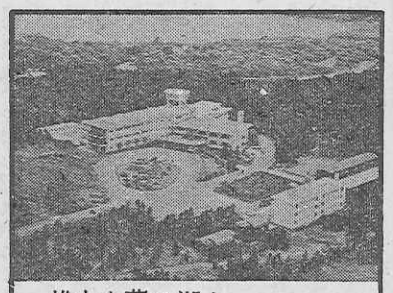
コースは第一日、平泉、花巻、啄木公園、八幡平御在所温泉。翌日は八幡平の御生掛、玉川温泉、田沢湖から秋田市内―男鹿半島。第三日は弘前城、長勝寺、五重塔を見学して十和田湖泊り、つぎの日は休屋から奥入瀬―八甲田山。

## 「近畿の旅」編集委の顔ぶれ

修学旅行のしおり「近畿の旅」編集委員会のメンバーは次の通り。（順不同・敬称略）

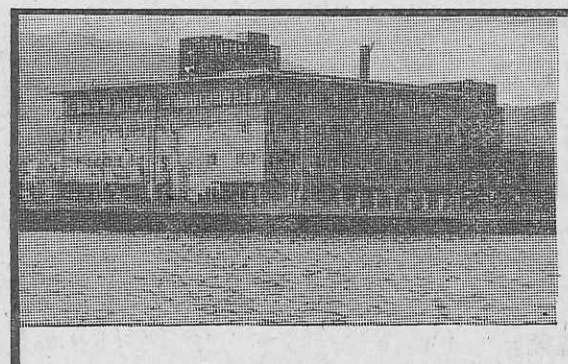
▽谷正人（群馬・渋川市古巻中学校長）▽山口正尚（栃木・烏山町境中学校長）▽井沢喜三（同・宇都宮市陽西中学校教諭）▽前川一夫（茨城・水戸市赤塚中学校教諭）▽清水優（同・水戸市第四中学校教諭）▽宮崎道夫（埼玉・狭山市東中学校教諭）▽木内知通（千葉・柏市土中学校教諭）▽長谷川千代（同・市川市第八中学校教諭）

なお、このほか群馬、埼玉から各一名の委員を選出する予定。

雄大な芦の湖と
美しい湖尻高原

修学旅行専用旅館
箱根高原ホテル
電話　0460（4）8595(代表)



いらっしゃいませ
びわ湖国定公園
近江路の旅へ

収容　600名様
浴場　150名様
設備　全館冷暖房
防災　諸設備完備
駐車場　バス20台

政府登録
国際観光旅館　びわ湖リーリスト・ホテル
大津市におの浜3丁目2―25　電話　大津(0775)24―2321

安心して泊れる旅館

東京のお泊りは
文教の地"本郷"で

環境・交通は
修学旅行に最適です

修学旅行のメッカ本郷へ
経験で奉仕する

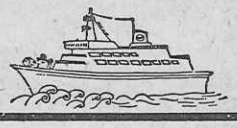
近畿日本ツーリスト協定旅館連盟
東京支部本郷地区会員

| | | | |
|---|---|---|---|
| 武蔵野館 | 文京館 | ふたき旅館 | |
| 平安荘 | 真成館 | 追分旅館 | |
| 朝陽館本家 | 富士館 | 長栄旅館 | |
| 本郷館 本館 別館 | 朝明館 | 春養館 | |
| 日本学生会館 | 機山館 | | |
| 旅館かつら | 旅館大正園 | | |

（順不同）

楽しい思いでに―安全、快適なフェリーの旅。

北九州 新門司 ―瀬戸内航路― 大阪南港
―太平洋航路― 名古屋（四日市）



名門カーフェリー
●お問合せは下記へ
東京☎(代)03(212)1546　名古屋☎(代)052(931)0481　京都☎(代)075(221)7747
大阪☎(代)06(532)5355　新門司☎(代)093(481)1780　博多☎(代)092(271)2476

# 富山県の文化財 ＜5＞

## 武将の面影伝う

清水　巌

焼刀を　砺波の関に　明日よりは　守部遣り副へ　君をとどめむ（家持）

### 越中における源氏

寿永二年（一一八三）木曽義仲は、信濃から越後に入り、越中の有力な武士団を先峰に、加賀安宅の関で平軍と対峙したが破れ、越中にしりぞきました。

このころ、平氏は加賀国境の砺波山付近に陣をかまえました。一方、義仲は能登方面を叔父行家に託し、自らはこの砺波山に向い、ここに史上有名な〝火牛攻め〟がおこなわれたのです。

★護国八幡宮本殿・釣殿・拝殿および幣殿（国指定）

義仲が平家との合戦を前にして大夫坊覚明に願文をかかせ、戦勝を祈願したことは有名です。

本殿＝桃山時代で素木三間社造り。向拝一間付きであります。

釣殿＝江戸初期の様式で素木造り。釣殿は両下げ造りで、柱は角、壁・床は板張りで、幣殿、本殿に接しています。

拝殿＝屋根は一重こけら葺きで入母屋造り。正面に千鳥破風を大きくつけ、箱棟鬼板は銅板包みとなっています。

幣殿＝畳敷き床は、拝殿より一段低く、また、釣殿は三段階低く、床板張りとなっています。

そのほか、神社宝物殿には、願文、秀吉の兜など所蔵されています。

なお、近郊には、倶利加羅古戦場や巴塚・葵塚と伝えられる古墳や砺波の関跡などがあります。

★気多神社本殿（国指定）

三間社流造りで、屋根は柿板葺き、正面一間の向拝付きです。

寿永年間、義仲の兵火で焼かれさらに後年、上杉謙信の兵火にあったが、永禄年間に再建したのが現在の本殿といわれ、室町末期の特徴をよく伝えているとされています。

しかし、面白いことに、伝説として本殿回廊に「弁慶の足跡」と称する巨大な足跡があります。

### 気多神社の近郊

★雨晴しの岩

義経一行が奥州へ逃れる途中、この雨晴しでにわか雨にあい、弁慶が雨を晴らすためにこしらえたという巨大な岩。

★如意の渡し

謡曲「安宅の関」で有名ですがこの舞台となったのは「義経記」によると、この如意の渡しとなっています。

★勝興寺

越中一向一揆の中心となった土山御坊の後身。総門の左右に数が寺があり、堀をへだてて、がっしりした土塀をめぐらし、城郭のような寺です。

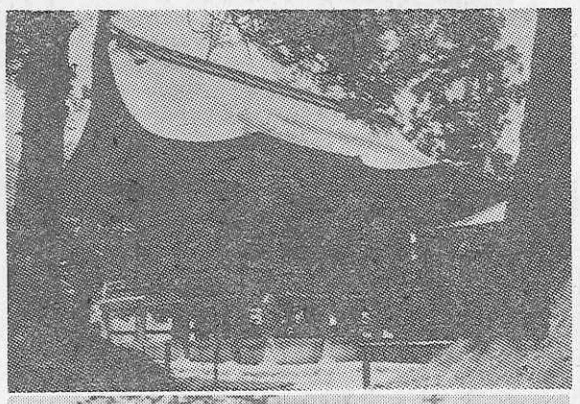
★越中国分寺跡

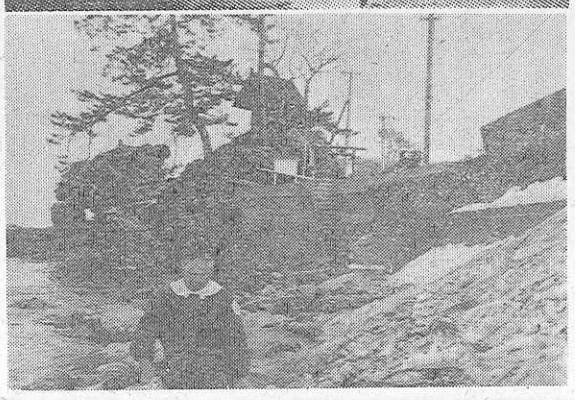
気多神社のすぐ近くに薬師堂があり、この一帯を「越中国分寺跡」と考えられています。これは数多くの出土品により推察されますが、〝立証〟するには資料にとぼしいためです。

義仲がこの越中で大勝をおさめて京へ上り、夢破れて義経のため粟津で討死、その義経もやがて兄頼朝に追われ、奥州へ落ちのびて行ったことを思うとき、不思議な「神」の思召しを考えさせられます。

あかあかと　日はつれなくも　秋の風（芭蕉）

なお、気多神社に連なる丘陵地は、古国府と呼ばれ、天平のころ大伴家持が国守として赴任した国府があったところといわれます。この台地からは、二上の丘陵や、有磯海、そして小矢部川をへだてて奈呉の海、さらに立山連峰を眼前に見渡せる万葉ゆかりの地でもあります。（つづく）＝財団法人・富山県教職員厚生会業務係長





写真㊤弁慶の足跡？のある気多神社。㊦雨晴しの岩（後方）

# 歴史の道 ⑤

## 井の頭池

東京都三鷹市と武蔵野市にまたがる井の頭公園。全域約二十八万六千平方㍍、井の頭池を中心に自然文化園、同分園としての水生動物園もあって、都民の憩いの場所である。ネズミモチやハンノキ、トリネコなど、みどりのしげみにかこまれた井の頭池は、善福寺池（杉並区）三宝寺池（練馬区）とともに武蔵野の三大湧水池として昔から有名であった。

徳川家康の江戸入城とともに最も関心を持ったのは、もちろん飲料水の確保であった。江戸市中をうるおす水はきわめて少ない。わずかに市中に水源を求めたささやかな二つの上水道があったが、ふくれあがる江戸の人口に対応するには絶対量が足らず、豊富な水源が必要であった。

## 江戸で最古の上水道

### 縄文期の遺跡もある水源池

三浦　富雄

例の玉川兄弟による玉川上水は羽村（はむら＝東京都西多摩郡羽村町）から江戸市中まで約四十八㌔㍍におよぶ画期的な上水道で、承応三年（一六五四）に完成、市内の約七割以上にわたって給水したというが、従来からの上水道のひとつ、古神田上水の水源を井の頭池に求めた新しい神田上水は、玉川上水より六十三年も早い天正十八年（一五九〇）に完成している。

■野方掘りの改修工事

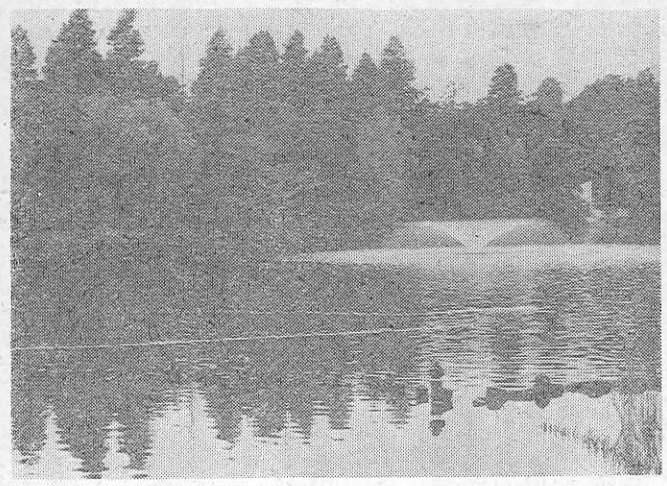
しかし、この古神田上水は、すでにささやかではあるが井の頭池と続いており、府内の給水を強化するために水路を拡張したとみるべきだろう。

これに着目したのは大久保主水（藤五郎）、あるいは多摩川近在の農民内田六次郎との二説がある。国学院大学の樋口清之博士は「三代将軍家光の嘉永年間（一八四八―一八五四）に、大久保主水指揮のもとに農民の内田六次郎が工事を担当したと考えてはどうか」と推定されておられるが、もっとも妥当な説である。

井の頭池南端の水門から小石川の関口（現在の文京区関口二丁目）までの約二十三㌔㍍は〝野方掘〟といって河川の簡単な改修であり、玉川上水のように綿密な計測のもとに行なわれたものではない。その関口から水道橋（文京区・千代田区）を経て懸樋で神田川を渡り、地中に木管や石樋で町内に給水した。各所には桝（ます）を設けて水を蓄えたが、その桝の数は三千六百個を越えたという。

■家康も訪れた夕力場

このように早くから井の頭池は豊富な水源として着目されていい。その水門を造って水道用水にしたのは、三代家光のころだろうと思う。しかし、それ以前にも、付近には鷹場（たかば）があって、そのついでに家康や秀忠がきたのかもしれない。また、井の頭池にし、その水門を造って水道用水にしたのは、三代家光のころから、これを水道用水にする準備をしたかもしれないが、家光以前のことになると、はっきりわからない」と樋口博士は、その付近の地質状態から相当の古さを指摘されている。（つづく）

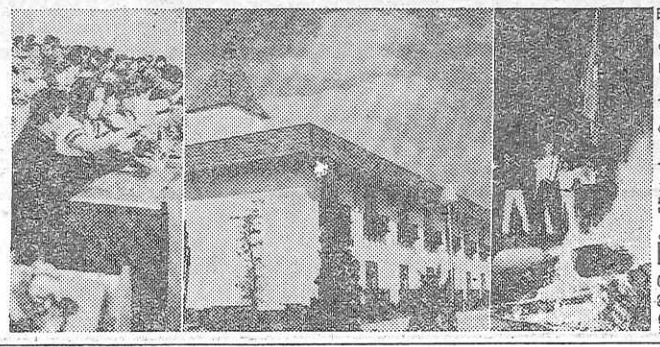


今では都民の憩いの場になっている井の頭公園

全国各地
小中高校
全90種
旅のしおり
■御校のコースにマッチした「しおり」が用意してあります。見本無料呈。
■北海道から九州まで，小学校から高校まで，あらゆる種別を用意。
■見学地図の裏に御校の「旅行要項」をお刷りしています。資料呈。
■修学旅行の資料ならなんでもおそろえします。ご照会ください。
修学旅行図書・資料出版　〒601 京都市南区西九条鳥居口町5
株式会社　教材研究所　（京都駅新幹線口の南西）
電話・代表075-681-1591,2,3,4
振替・京都2539

霊峰比叡でお泊りを
■素晴らしい琵琶湖の夜景
■根本中堂で早朝の座禅
■スッキリした気分で次のコースへ
■頭のよくなる精進料理
■夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕

〈修学旅行のお宿〉
〈国際観光旅館〉
比叡山 延暦寺会館：別館比叡
TEL 0775－78－0047・0554
TELEX 5464－917

チロル風のホテルは仲良し8人が一緒です。
集団生活の安全管理と宿泊の生徒さんの自主管理の両面から入念に設計された《スズカビレッジ》
●全館冷暖房完備
●防火優秀ホテルとして昭47.7消防庁長官賞受賞
2人で1台実物のエンジンを分解・組立てる
250名収容のテクニカルホールの生きた科学教育。
空へ、水へ、緑の中へ…自分でハンドルを握る〝ゆうえんち〟。
国際レーシングコースを走るレーサー気分も……
そして陽の落ちた広場でファイアーストームを囲んで
校歌を歌うひととき――
チロル風ビレッジの一夜、翌朝伊勢湾から昇る朝日も
忘れがたいもの、どれを取っても
学生生活を刻んだキラリと光るひとコマです。

昨年一年間で11万人もの学生さんが
この思い出深い修学旅行を体験しています
「人と科学と自然の接点」
今年の修学旅行こそスズカを加えた
《新近畿ルート》をご検討ください。
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。
鈴鹿国定公園 国鉄周遊指定地
スズカランド 鈴鹿サーキット
三重県鈴鹿市稲生町
電話＝0593〈78〉1111
本社：東京都中央区八重洲5-5 ☎03〈274〉5821
株式会社 ホテルスズカランド 大阪営業所：大阪市北区南扇町15 ☎06〈313〉0841